



劇団わらび座が制作、秋田初の県民ミュージカル「白瀬中尉物語 南十字星のもとへ」が、1月22日に大仙市大曲市民会館、2月5日に秋田市文化会館で公演されました。白瀬日本南極探検隊100周年記念プロジェクト実行委員会が主催。

ミュージカルには一般公募の県民30名のほか、秋田市民合唱団、バレエスクールの生徒など総勢84名が出演。1年半にわたる稽古を続け、にかほ市から1人出演した由利栄美さん（琴浦）は、白瀬轟の母親役などを熱演しました。

白瀬の生涯、家族と恩人たち、探検隊の苦難の道のり、そして白瀬の志、苦悩、勇気が2時間30分のミュージカルで表現され、感動的な歌と踊りは、正にエンターテインメント。会場は観衆の大きな拍手に包まれました。

白瀬南極探検隊100周年の最後を飾るにふさわしいエンディングで「公演を継続してほしい」という声も聞かれました。



素人には見えない！
由利栄美さん

勇気と感動の物語

県民ミュージカル
「白瀬中尉物語 南十字星のもとへ」

元気です。夫婦町「松島」

～ 第34回松島復興かき祭り ～

2月4日・5日、宮城県松島町（夫婦町）では、「第34回松島復興かき祭り」が行われました。

津波により甚大な被害を受けた松島の漁場。しかしこの日は、奇跡的に残った貴重なカキはもちろん、同じ日本3景の宮島と天橋立からも沢山のカキを応援してもらい開催。復興祭と題された祭りには、2日間で延べ約7万人の観光客が詰めかけ、自然の恵みを堪能しました。

「松島のカキは、ここ1年で100%まで回復します！」という関係者の言葉に、夫婦町の早期復興が確信できるイベントでした。



晴天のもと一杯。思い思いにカキを堪能した観光客

【観峰大賞】大滝 博子さん（小砂川1区）

公募日本習字展



にかほ市長杯囲碁大会のようす（金浦公民館）

- ▼Aクラス
- 【優勝】佐藤 義之さん（琴浦）
- 【準優勝】鈴木 宏治さん（室沢）
- 【第3位】丸山 進さん（小砂川2区）
- ▼Bクラス
- 【優勝】佐々木 徹さん（平沢）
- 【準優勝】森谷 文治さん（武道島2区）
- 【第3位】佐藤 文一さん（下浜の町）

にかほ市長杯囲碁大会

市民と議会の新たな関係

～ にかほ市議会・議会報告会 ～



市民と議会、意見交換の場（エニワン）

昨年の「議会基本条例」の制定で、『市民と議会が意見交換する場を設ける』『市民に見える、分かりやすい議会』を目指した、議会の報告会が開催されました。1月22日にエニワンとスマイル、29日に象潟公民館と3地域で約60名の市民が出席しました。

議会側から基本条例制定の経緯説明や11月・12月議会の報告、各会派の活動報告がされた後、市民からの質疑、意見交換が行われました。雇用対策、地域間の問題、議会や行政への提案・要望など、活発な意見が出されました。市民の皆さん、今後、ぜひご参加ください。

4月になったらたくさん遊ぼうね！

～ 市内各小学校で年長園児と交流会 ～

1月下旬～2月上旬、市内の各小学校では、4月に入学予定の保育園・幼稚園児を招待し、学校生活の楽しさを体験してもらおうと、交流会が開催されました。

平沢小学校では、先輩1年生が歌を歌ったり、手作りのお店を出したりと、頼もしくおもてなし。緊張気味だった園児達も、すぐに打ち解け、楽しいひと時を過ごしていました。

最後に1年生は、自分が育てたアサガオの種等をプレゼントし、「4月になったら遊ぼうね！」などと声をかけ園児達を喜ばせていました。



お姉さんに案内され「人間モグラたたき」に挑戦

海上安全、商売繁盛を願い大タラ奉納

～ 掛魚まつり ～



大タラを担ぎ町内を練り歩く

立春の2月4日、元禄年間から続く掛魚まつりが行われ、船主や漁業関係者、事業所などが37匹の大タラを奉納し、豊漁や海上安全、商売繁盛などを祈願しました。

荒縄で吊るされた大タラを2人1組で担つぎ、金浦漁港から金浦山神社まで2.1kmを練り歩きました。

神社向かいの勢至公園ではタラ汁が販売され、多くの観光客が旬の味を堪能しようと長い列をつくりました。寒いなかで食べる温かいタラ汁は格別で、皆さん大満足の様子。また大タラが当たる抽選会では、当選者は大タラの重さにビックリしていました。